霧島市立国分北小学校 学校だより　令和6年11月

北小の風

校訓「正しい知識・豊かな心・強い身体」　創立55周年　児童数417人　TEL 0995-46-0588

家庭学習の充実をめざして

国分北小学校　川野　浩明

国分北小学校では，家庭学習の充実をめざし，実態に応じた自主学習ノートの取組や，中学校の定期考査等の時期と連動した家庭学習強調週間などを実施しております。

右は，記憶に関する研究をしたエビングハウス氏のグラフです。「人間は1日経つと74％の事を忘れ、26％程度しか覚えていない。 記憶を定着させるには忘れる前に復習する事が大切」と言っています。つまり，24時間以内に復習することが大事であるというわけです。全国学力・学習状況調査における国の分析結果からも，「家庭学習をしている児童ほど正答率が高い傾向がある」とされています。

家庭学習を進める上で大切なことは3つあると考えています。

まず1点目は，取り組む「場所」を整えることです。いざ「家庭学習を始めよう！」と思ったときに，机の上の片付けから始めなければならないと，せっかくのやる気もだんだんなくなったり，別のことに集中してしまったりします。勉強をする場所は，「整理整頓」「物をおかない」状態を保ってあげましょう。また，テレビを消すなど静かな環境ですることも大事です。

2点目は，スマートフォンやゲーム機などが視界に入らないようにすることです。米テキサス大学オースティン校のエイドリアン・ウォード氏の研究によると，作業する際に，スマートフォンを机の上に置くと認知能力の低下が見られるという結果が報告されています。学習に集中させるためにも，スマートフォン等は，別のところに置くことが大事です。

3点目は，取り組んだことを認めてあげることです。家庭学習は，「やって当たり前」「勉強するのは当然」だと思いがちですが，それでもやっぱり褒められるとうれしいものです。子供に家庭学習をするように声かけをしたら，イライラせずに待つ！家庭学習を始めたら，すぐに褒める！を繰り返すことが大事です。

家庭と学校とが「家庭学習を大切にする」という同じ視点に立って子供を支えていくことで，学習習慣の確立が促され，学力向上につながると考えております。よろしくお願いします。